

呉市手をつなぐ育成会 ～10月号～

# 育成会だより



2024年(令和6年)10月1日発行

呉市手をつなぐ育成会

会長 中川 潤二

〒737-0051

呉市中央5丁目12-21

呉市福祉会館3階

Tel(0823)24-2260

Fax(0823)24-2568

E-mail kure-teotunagu

@herb.ocn.ne.jp

<http://kure-teotunagu.org/>

障がい児者を守り、その福祉の向上を図ることを目的とします。



呉市立川尻小学校  
ひまわり1・2・3組共同作品

## 『いっしょに、おしゃべり』



### もくじ

- 表紙 呉市立川尻小学校
- P.2 「旅に」 中川会長  
「こどもまんなか応援サポーター」
- P.3 障害基礎年金について
- P.4 自立支援協議会研修会報告 井手本 祥子他  
IT 研修会報告
- P.5 ぼくの学級！わたしの学級！  
呉市立横路中学校
- P.6 本人活動報告 新刊紹介 「SAGA2024」
- P.7 「余暇活動」みなさんはどうされていますか？
- P.8 お礼 広告 お知らせ 編集後記

### 10月の予定



- 10月20日(日)  
本人勉強会 10:30(呉つばき会館)  
うたう会 13:30(呉つばき会館)
  - 10月26日(土)  
いくせい太鼓 14:00(福祉会館3階)
  - 10月27日(日)  
くれ福祉まつり (呉ポートピアパーク)  
いくせい太鼓 うたう会 ステージ発表
- ★次回発行予定は11月1日です。



## 「旅に」

会長 中川 潤二

「旅に病んで 夢は枯野を  
かけ廻る」は、松尾芭蕉が亡く  
なる4日前に詠んだ句です。

もう旅には出られない。荒涼とした枯野  
をさまよう芭蕉の悲しい思いを感じていま  
した。

芭蕉の生まれた伊賀上野にも行ったこと  
があるのですが、忍者の里という印象が深  
く城にも行き敷地に記念館があるのを見て  
いたのにスルーしていました。

ずいぶん時が経って、「不易流行其基一  
也」という概念に出会い、松尾芭蕉のことが  
もっと知りたくなりました。「不易流行」は、  
芭蕉が「奥の細道」を巡った中でたどり着  
いた境地です。いつまでも変わらない本質  
的なものと、そうしたことを忘れない中で  
新しいものを取り入れていくことです。

芭蕉は、能因や西行などに歌われた名所、  
旧跡を自分の足で訪ね歩き、古人と心通  
わせ俳諧や連歌の域まで高めたいという  
思いで東北を旅したのです。私もその道  
を少しは歩いてみたいと思うようになり、  
何か所か足を運びました。心にしっかり  
残っているのは「夏草や 兵どもが 夢  
の後」です。奥州平泉の地での句です。  
芭蕉は「国破れて山河在り」という  
杜甫の詩を口ずさみながら

長い時間涙を流してこの句を詠んだので  
す。私も中尊寺毛越寺と藤原三代の栄華  
の跡を廻り、義経の最後の地である丘の  
上から芭蕉と同じ景色をしばらく眺め  
ました。少し芭蕉に近づけた気になり  
ました。

始めの句に戻ります。「旅に病んで…」  
の句にはもう一つの解釈があります。「病  
気にはなったが、私の夢は枯野を駆け  
巡っている。早く病を治してまた旅に  
でよう。」という前向きな思いです。西  
の方へも行きたいという思いもあつた  
ようです。旅は元気をくれます。

私も旅に救われました。もともと旅は  
好きだったのですが、妻のお母さんと  
同居していた時、介護疲れやいろん  
なストレスを抱えていました。しん  
どい時、ケアマネジャーさんから妻  
にアドバイスがありました。泊を伴う  
デイサービスをすすめてくれました。  
そのおかげで旅にでました。妻は  
やっと生き生きと計画をたててくれ、  
夫婦してでかけました。そのリフレ  
ッシュは、私たちの考えを前向きに  
してくれました。しんどい時、困  
った時一人で考えすぎず、相談に  
乗ってもらうことが大切です。

好きな旅にまた出たいです。



**呉市手をつなぐ育成会は応援サポーターとして、活動してまいります。**



# こども まんなか

すべての子どもや若者たちが  
幸せに暮らせるように、  
常に子どもや若者の今と  
これからにとって  
最もよいことは何かを考え、  
社会全体で支えていくこと。



現在、呉市は、国の子ども家庭庁が進めるこどもまんなか社会の実現に向けた取り組みに賛  
同し、市民・企業・事業者・各種団体等のみなさまに、全世代が一緒になって、「こどもまんなかア  
クション」を実践することを呼びかけています。「こどもまんなかアクション」とは、こどもや子育  
て中の方々が気兼ねなく様々な制度やサービスを利用できるよう、地域社会、企業な  
ど様々な場で、年齢、性別を問わず、全ての人がこどもや子育て中の方々を応援する、  
社会全体の意識改革を後押しする取り組みです。



## 障害基礎年金について

障害基礎年金とはどんなものですか？

A

障害基礎年金は、本人のためのお金です。障害があって十分に働くことができない人の生活を、金銭面で援助するために支給されます。

1 級は、月 81,000 円程度  
2 級は、月 65,000 円程度

年金額は毎年見直されるので、  
上がったり下がったりします。



障害基礎年金を受給するには、市町の役所の年金の担当窓口の流れを聞いてみましょう。年金事務所に相談することもできます。

20 歳になったら受け取ることができますが、手続きに時間がかかるので、20 歳の誕生日の 3 ヶ月くらい前から相談に行くといいですね。障害基礎年金の認定には「有期認定」といって、2~3 年で手続きをやり直すこともあるので、注意してください。

手続きには、申請書や医師の書いた意見書(診断書)、障害の状況を書いた申立書などが必要になります。生まれた時からこれまでの病歴や日常生活状況を細かく書くようになるので、サポートファイルにその都度書いておくと、申請の時にとっても便利です！

また、医師の意見書(診断書)は子どものことをよく知っている主治医に書いてもらいます。

小さなころから主治医を決めて、大きな病気にかからなくても 1~2 年に 1 回は子どもの状態を診てもらっておくとよいと思います。

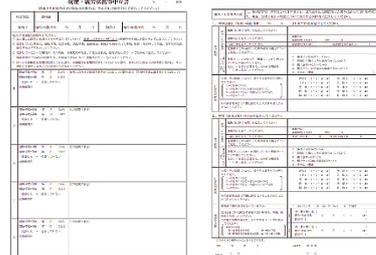
障害基礎年金の受給は療育手帳の等級ではなく、上記の診断書などによって判断されるものです。日常生活の大変さや、働いている状況などを総合的に判定して等級や支給の有無を決めています。福祉関係の人や相談支援事業所などで相談して申請しましょう。

障害基礎年金により将来の生活の場所の選択肢が増える、また、暮らしがより豊かで安定したものになるでしょう。

※日本年金機構のホームページに申請書類等の詳細が掲載されております。

<https://www.nenkin.go.jp/service/jukyuu/>

[todokesho/shougai/shindansho/20140516.files/05.pdf](https://www.nenkin.go.jp/service/jukyuu/todokesho/shougai/shindansho/20140516.files/05.pdf)



(病歴・就労状況等申立書)

## 教えて！「障害基礎年金」基本のき

障害基礎年金は、障害者手帳を持っていれば誰でももらえる、または就労しているとももらえない、と思いませんか？年金が受給できるかどうかは障害が重い、軽いというより生活をするうえでどれだけ支援が必要かによって決まります。

年金学習会「教えて！障害基礎年金」には、手続きのポイントや疑問に思うことをわかりやすく解説。申請時に役に立つ情報が盛りだくさんです。

また、会員の皆さんにも学習会を開催したいと思います。

ご興味のある方はお問い合わせください。





テーマ:「虐待に至る要因とその対応策」

～何故、虐待は起こるのか。加害者と被害者の深層心理を読み解く～

講師:心理カウンセラー 渡邊 一恵 様

虐待がなぜ起こるのか、どう対応していけばいいのかを心理的に考え、虐待が起こりにくい環境にしていく為の取組みについてお話していただきました。

障害者は経済的虐待を受けることが一番多く、後見人にお金を奪われる事件も起きました。障害者本人が資産を把握することが難しく騙されやすい・また本人も被害の意識がないという事も原因です。周囲も本人の訴えを軽視する傾向があり、虐待が発覚しづらいようです。

虐待は「上→下」・「強い→弱い」方へ起こりやすいため、介助する側のストレスのケア、また風通しの良い環境づくりをすることで虐待が起こりにくくなります。

またトラブルが起きた時には、反省(どうして?なぜ?と原因を考える→目の前の問題をみているだけで何も変わらない)ではなく、フィードバック(どうすれば改善できる?工夫できることは?→解決する未来に向けて考える)する事が大切です。

まずは介助する側のメンタルケアが大切です。怒りを感じたら一端その場から離れ【心のクールダウン】を行う。感情には「不安・恐れ・悲しみ・疲弊」という声に出しにくい一時感情があり、一時感情を解消(解決)すれば、怒りの二次感情に移行しない。自分の素直な感情を認め、環境を整えることが大切だと感じました。

## 【参加者の感想】

虐待防止学習会に参加させていただきました。

子どもに、手を上げてしまうことあり、希望して参加いたしました。

講師の方や、事業所の方々からもお話を伺うことができ、大変貴重な機会でした。

虐待にはいろんな感情が伴うこと、〈不安・恐れ・悲しみ・疲弊〉変化する感情のなかの、疲弊はまさに育児中の私だと思いました。疲弊から「怒り」に移行しないように、日頃より娘を観察して、娘の感情の爆発や、わたしの怒りを少しでも予防できそうだな、と前向きになりました。



## “IT 研修会を開催しました”

9月9日(月)広島県障害者ITサポートセンターの方を講師に迎えIT研修会を開催しました。子どもたちが使えるアプリ、設定や制限のかけ方も改めて教わることができました。



### 参加された皆さんの感想

・子どもが使っている場合の設定のやり方など学べてよかった。手書き入力、読み上げ機能も分かりやすく、障害に関係なく使いやすさは必要だと思いました。

・話すことが苦手な人や、発音障害のある人が読み上げ機能によって自分の思いを伝えられるアプリや、災害時の避難所情報や家族の安否情報などが把握できるアプリもあり、事前に登録することでたくさんの安心が得られるので家族内で早速利用してみたいと思いました。



ぼくの学級！  
わたしの学級！

## 呉市立横路中学校 若草学級1組・2組

若草学級1組は4人、若草学級2組は5人で活動しています。



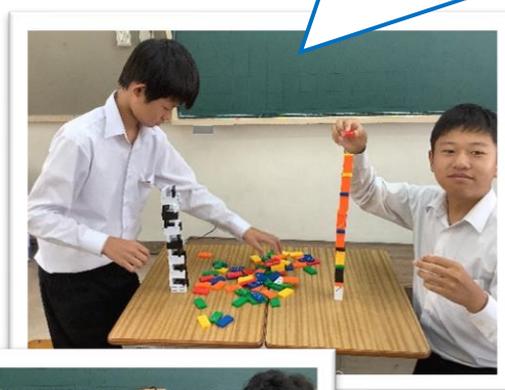
子ども達の手本をつくっています。

この夏休み、2年生はキャリア・スタートウィークに参加しました。各職場で貴重な体験をさせていただきました。



### <若草学級2組>

自立活動の時間に「記号探し」や「すごろくトーク」、「新聞紙ゲーム」などの活動を行っています。中でも「ドミノ積み」は生徒達の好きな活動の一つです。制限時間内にどれだけ高く積み上げられるか、工夫しています。



### <若草学級1組>

これは授業での一場面です。  
みんな真剣にやっています。  
モットーは「よく学び、よく遊ぶ」です。





# ほんにんかつどうほうこく 本人活動報告



## つく た カレーを作って食べたよ!

がつ にち にち ていねん いわ かいかん かい  
9月15日(日) ぼくの定年を祝って、つばき会館でカレーの会をしました。

みんなで24人の参加でした。4班に分かれて調理をしました。

ぼくは2か所の職場で18年働きました。

これから年金でひとり暮らしを楽しみます。

ほんにんぶかい いいしい かつゆき  
本人部会 石井 克行



### ☆ 新刊紹介 ☆

#### 「障害のある人が使える支援」

この本は、知的障害のある人が、福祉サービスや医療費の補助制度、年金や手当などお金に関する制度を、勉強できるように工夫して出版しました。なるべく短い文章でわかりやすく制度を説明したり、目で見てわかるように、イラストをたくさん使ったりしています。1,540円



## SAGA 2024

### 国民スポーツ大会 全国障害者スポーツ大会

国民スポーツ大会：10/5～10/15  
全国障害者スポーツ大会：10/26～10/28

全国のアスリートたちへ  
エールを送ろう。



# よ か かつどう 「余暇活動」みなさんはどうされていますか？

「余暇活動」と言ってもピンとこないと思いますが、仕事や事業所が休みの日の過ごし方を皆さんに尋ねてみました。皆さんの「余暇活動」をヒントに、これからチャレンジしてみたいことを考えてみませんか。

◆呉市内で遊んだり買い物したりしています。時々デートもします。

◆歯科や病院へ体のメンテナンスに行っています。デパートも行きます。トイレ掃除、洗濯の取り込みなどの家事もします。

◆バスでマツダスタジアムのグッズショップに行ったり、広島市内に遊びに行きます。

◆家事、買い物、病院へいきます。

◆YouTube を楽しんでいきます。祝日、広島市内の古本屋を見に行きます。

◆ヘルパーさんと運動公園などで、ウォーキング、また映画を観に行ったり、イベントに参加したり、商業施設(ゆめタウンとか)をぶらぶらして買物したりしています。



◆父さんとマクドナルドや、すきやへ行って昼食を食べます。高校野球の応援にいけます。



◆お母さんと買い物にいけます。ズボン、シャツ、靴をかいました。移動支援でゆめタウンにいきました。楽しい移動支援でした。

◆倉橋の里を利用します。お父さんやおばあちゃんとドライブをします。家の掃除機がけをします。夕食の買物をする。

◆昼はモスバーガーを食べて、野呂山へ散歩に行きます。(山までは母の車で上がります。)



◆歌番組が好きなのでテレビをたくさん見ます。カープの試合もみました。負けて残念です。



◆毎週水曜日と土曜日にプールに入っています。

◆好きなドラマをくり返し見て楽しんでいます。

◆休日には卓球の試合や練習が多い。何もない日は、友達とカラオケやボーリングに行ったり、カードゲームで対戦したりしている。

◆自転車で好きな場所にでかけます。

◆テレビで野球観戦。職員さんと話をします。

◆家でテレビをみてゆっくり過ごします。時々犬の散歩にいけます。



☆ありがとうございました☆

【順不同・敬称略】(9月20日現在)

サポート会員の皆さま

登照寺 服部法紹 松岡 大樹



ご寄付いただいた皆様

友國 光輝



## サポートファイルを書こう

11月18日(月)10時~12時

障がいの子の記録を残そう！一緒にサポートファイル記入学習会に参加しませんか！

既に持っておられる方は、書き換え・書き加えをしましょう。

※サークルや小グループ等での出前学習会や、個人学習会も可能です。

参加ご希望の方またお問合せは、呉市手をつなぐ育成会までご連絡ください。

☎24-2260

## 第39回 くれ福祉まつり

日時：令和6年10月27日(日)  
10:30~15:00(予定)

場所：呉ポートピアパーク

内容：パネルでの活動報告、ステージ発表  
フリーマーケットなど

問い合わせ先

呉市社会福祉協議会 25-3505

## 【広告】

特定非営利活動法人 ぽでーる

「ぽこ・あ・ぽこ」

連絡先〒737-0154 呉市仁方棧橋通 10-3

Tel: 0823-79-5119 Fax: 0823-79-5179

Eメール: hop-step-jump-pocoapoco@ybb.ne.jp



## クリスマス会ご案内

今年も、呉南ロータリークラブ、清水ヶ丘学園インターアクトクラブの皆さんと楽しい時間をすごしませんか。

日にち 12月1日(日)

※詳細は育成会だより11月号、ホームページにてお知らせいたします。



## 第42回 野呂山学園作品展



日時：12月10日(火)~12月15日(日)

場所：グリーンヒル郷原

問い合わせ先：野呂山学園

※詳細は11月号に掲載します。



## 第1回 身障センターまつり

日にち：10月19日(土)10時~15時20分  
場所：呉市身体障害者センター

焼きそば・お楽しみ抽選会・シールラリー他  
参加者：身障者センター利用者の皆さん

## 編集後記

「暑さ寒さも彼岸まで」の言葉通り、秋分の日を境に秋らしくなってきました。夏に疲れた身体をしっかりと労ってやりましょう。九月のカレーの会に長年参加して下さっていたお母さんがお別れに来られました。ずっと前に障がいの子どもさんを亡くされ、地域で生活をされていましたが、お一人暮らしが難しくなられたようです。うたう会で一緒に歌を歌いながら、自分達も遠い将来ではないと考えさせられました。「うたう会」でもお元気で……寂しくなります。